

## 令和6年度 教科研修会Ⅱ 社会科 授業の様子

単 元 名	織田信長と豊臣秀吉		
授 業 学 級	2年C組 (39名)	授 業 者	内藤 大貴
教 科 の 学 び	安土桃山時代 統一事業 諸政策の目的と影響 近世社会の基礎		

### 【本時の様子】

生徒たちは、織田信長と豊臣秀吉のどちらが高く評価できるのかについて、両者が行った諸政策の目的や影響に着目して作成したレーダーチャートの数値を友と比較し、その数値にした根拠を大切に議論しました。

「織田信長は室町幕府を滅ぼしたり、敵対している武力で制したりしたということから、特に革新性や武力が優れていると思う。豊臣秀吉は全国統一を成し遂げたり、キリスト教と他国の軍事力の結びつきを危惧したバテレン追放令を出したりしたことから、武力と知力が優れている。どちらを高く評価するのか迷う。」と考えている生徒がいました。

グループで議論をすることで、この生徒は、「私は織田信長を高く評価します。以前考えたことに加えて、経済を発展させるために楽市楽座によって商工業者に自由な活動を行わせたり、関所の廃止をしたりしたからです。民衆の立場からすると良い政治だったと思います。ただその反面、他の勢力などには反感を買いやすいと思いました。」と、さらに多面的・多角的な考えを形成することができていました。

次時は、単元の学習問題である「織田信長と豊臣秀吉は、どちらが高く評価できるのだろうか」について、自分の考えを書きます。資料を使って調べるだけでなく、学んだことを基に自分の考えを形成していくような授業展開を今後も考えていきたいです。



グループで議論する様子



友とチャートと比較する様子



資料を根拠にして議論する様子

**単元の学習問題**

織田信長と豊臣秀吉は、どちらの方が高く評価できるのだろうか

**学習課題**

チャートの数値を比較しながら根拠を挙げて議論しよう。

**人々への影響**

影響 兵農 武士 商人 朝廷 大名

**日本への影響**

戦乱の世を治める

**兵農分離**

刀狩 ← 百姓から武器をとり上げる  
 寺田 → 秀吉は、攻撃されず安心

**太閤校地**

百姓平等になる → 近世の社会の結  
 土地支配 仕組みを作る

本時の板書